

BCOT

BUNKYO CIVIC ORCHESTRA
TOKYO
EST. 1963

文京区民オーケストラ

第29回

Bunkyo Civic Orchestra, TOKYO
The 29th Regular Concert

定期演奏会

〈指揮〉松下 功

Program

カリンニコフ

劇付随音楽「皇帝ボリス」序曲

チャイコフスキー

バレエ組曲「くるみ割り人形」作品71a

リムスキー=コルサコフ

交響組曲「シェヘラザード」作品35

めくるめく
ロシア音楽の世界

2018.

7.8日

13:30開場 14:00開演

文京シビックホール 大ホール

1,000円(全席自由) ※当日券は13:00よりホール入口で販売いたします ※未就学児童の入場はお断りいたします

チケットのご購入
お問い合わせ

TEL. 090-9804-0980 Mail. bcot.ensoukai@gmail.com

ウェブサイト▶ <http://www.BCOT.info/>

Facebook▶ <https://www.facebook.com/BCOT.orchestra/>

【後援】文京区 / 公益財団法人 文京アカデミー

Bunkyo Civic Orchestra, TOKYO The 29th Regular Concert

指揮 松下 功 (Isao Matsushita / 作曲家・指揮者)

東京藝術大学、及び同大学院修了後、ベルリン芸術大学において研鑽を積む。日本音楽コンクール作曲部門入賞、メンヒングラード・バッハ国際作曲コンクール第1位、第7回入野賞受賞。「World Music Days グラーツ大会・香港大会・メキシコ大会」「ベルリン芸術祭」「アジア音楽祭」等、多くの音楽祭でその作品が演奏されている。1996年、北京において「松下功管弦楽作品演奏会」が開催される。1998年長野冬季オリンピックにおいて行進曲「信濃民謡パラフレーズ」やオペラ「信濃の国・善光寺物語」の作曲を担当する。和太鼓協奏曲「飛天遊」は、ベルリン・フィル、ザグレブ・フィル、シドニー交響楽団、東京フィルハーモニー、広島交響楽団をはじめ、世界各地のオーケストラで演奏され好評を得ている。作曲・指揮・音楽企画など幅広く活動。アジアの現代音楽に詳しく、アジア各地の作曲家との交流も深い。指揮者としても、古典から現代、バレエまで幅広いレパートリーを持っている。文京区民オーケストラ第20回定期演奏会で初演した作品《天空の祈り》〜とうとき命へ〜は、その後、スイス、ドイツのオーケストラにより演奏され高い評価を受けている。

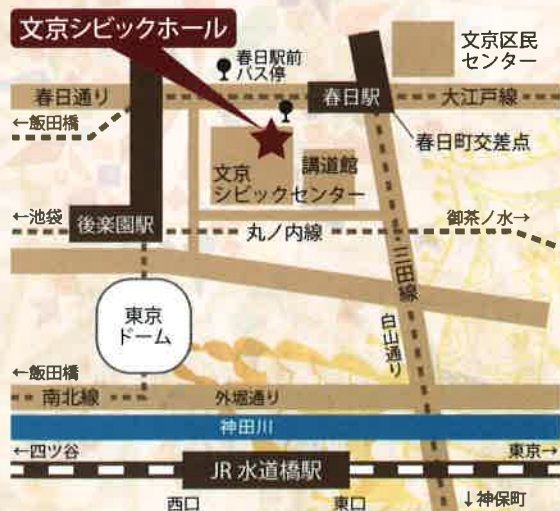
現在、東京藝術大学副学長・演奏芸術センター教授、一般社団法人日本作曲家協議会会長、アジア作曲家連盟会長、一般社団法人アーツ・イノベーション・プロジェクト理事長、2020オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会文化・教育専門委員。文京区民オーケストラ指揮者、アンサンブル東風代表、カメラータ・ナガノ音楽監督兼常任指揮者。文京区民オーケストラ設立時より指揮・指導をつとめ、団員から絶大な信望を集めている。

文京区民オーケストラ

東京都文京区を本拠地として1993年6月に有志により発足したアマチュアオーケストラで、現在の団員数は約90人。設立当初から、日本を代表する作曲家の一人である松下功氏を音楽監督・指揮者に迎え、松下氏と氏の紹介による優れた音楽家のご指導のもと、オーケストラ活動を行っています。

メンバーは学生から70歳代まで幅広く、また様々な職業の団員で構成されています。各々、日頃これらの職業に就きながら、毎週日曜日にオーケストラのメンバーとして一緒に音楽を楽しんでいます。

松下氏の人脈のもと、日本最高レベルの演奏家のほか、ウィーン・フィルハーモニー管弦楽団やベルリン・フィルハーモニー管弦楽団など世界一流の演奏家と共演。また海外・国内演奏旅行に行く機会にも恵まれています。



文京シビックホール

ACCESS

- 東京メトロ丸ノ内線・南北線 後楽園駅直結
- 都営地下鉄 三田線・大江戸線 春日駅直結
- JR中央・総武線 水道橋駅から徒歩約10分